

事業所名

ブルーム

## 支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

28 日

|           |                 |   |      |  |      |         |    |  |    |
|-----------|-----------------|---|------|--|------|---------|----|--|----|
| 法人（事業所）理念 |                 | ～ひとり一人が主人公になるために～<br>・子どもたちが、生き生きと自信を持って生活できるよう、一人ひとりの個性を大切にします。<br>・子どもたちに寄り添い、希望ある未来を作っているようにサポートしていきます。<br>・保護者の方が、子育てに安らぎと希望を持ち、その子らしさを知り、楽しく子育てができるよう、応援します。 |      |  |      |         |    |  |    |
| 支援方針      |                 | 子どもが様々な遊びや学び、多様な体験活動を通して、生きる力を育むとともに、将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるように、生活習慣の自立・信頼関係の確立・自己選択及び自己決定ができるように支援していきます。  |      |  |      |         |    |  |    |
| 営業時間      |                 | 11 時  | 00 分 | から   | 19 時 | 00 分    | まで | 送迎実施の有無  | あり |
| 本人支援      | 健康・生活           | 健康チェック<br>自己管理<br>スケジュールの管理   |      | ：小さなサインでも心身の異変に気づけるよう、きめ細やかな観察を行い、自分で気づき対処できるように知らせ、練習する<br>：自分で支援者と連絡を取り合い、持ち物や送迎の時間を把握し管理ができるようにグループワークや個別での対応を行う<br>：活動の時間を自分で確認し、時間を見ながら活動する<br>：一週間や一ヶ月の予定管理を個別に合わせた手段で修得できるようにする |      |         |    |  |    |
|           | 運動・感覚           | 登下校や就職に向けた身体作り<br>運動ゲーム<br>感覚統合療法   |      | ：登下校や将来の仕事に従事できる体力をつけ、体幹を鍛える活動を行う（散歩、ハイキング、サッカー、山登り、筋肉トレーニング等）<br>：バランス感覚や筋力を育て、周囲との距離感を学ぶ（トランポリン、バドミントン、大縄、等）<br>：触覚・聴覚・視覚の過敏や鈍感を調整するゲームや活動（スヌーズレン、ミュージック・ケア等）                        |      |         |    |  |    |
|           | 認知・行動           | 脳トレーニングやゲーム<br>視覚支援   |      | ：目と身体を使って取り組むことで脳を活性化させ、認知力を高める<br>：視覚的な情報を使って理解しやすくし、自分にあった視覚支援を使用して行動ができるようになる<br>（絵カード、スケジュール表、チェック表、写真、実物、手順表など）   |      |         |    |  |    |
|           | 言語<br>コミュニケーション | SST（ソーシャルスキルトレーニング）<br>人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得<br>読み書きの学習<br>コミュニケーション手段の選択と活用   |      | ：人との距離感や性別ごとの特徴の違いを知り、必要な他者と関わる方法やマナーを獲得できるようにする<br>：他者の意見を受け入れ、知ること新たな語彙や伝え方を取り入れられるように支援する<br>：個々に合わせた机上課題を行い、本人の苦手な部分を見つけ自分で対応できる力を育てる<br>：指差し、身振り、サイン、写真や絵カード等を用いて意志の伝達ができるように支援する |      |         |    |  |    |
|           | 人間関係<br>社会性     | 集団活動<br>外出体験<br>勝敗や意見交換などがあるゲーム   |      | ：活動の中で役割を持ち、友達や支援者と関わる機会を増やし、他者とのやり取りや思いやりを学び協力する力を育む<br>：公共交通機関の利用を行い、公共の場でのマナーやルールを身につける<br>：予定変更や予想外の出来事への適切な対処方法を伝える<br>：他者の気持ちや意図を理解したり、その場に応じた適切な行動ができたり、気持ちのコントロールを練習する         |      |         |    |  |    |
| 家族支援      |                 | 個別相談を通じて、保護者の方のサポートを行う<br>家庭での関わり方のアドバイスや困りごとの解決に向けて、親身に話を聞き対応をする<br>保護者同士で子育てについての定期的な座談会を実施する   |      |  |      | 移行支援    |    | 進路先、就労先と引継ぎを行い、情報を共有する<br>進路先、就労先への環境の変化に向けて課題を提示し実践していく   |    |
| 地域支援・地域連携 |                 | 利用する学校や関係機関等と連携していき、利用者の情報共有を行う<br>自立支援協議会への参加をする<br>公共施設、交通機関を利用することで、社会のルールを身につけて生活の幅を広げる<br>（児童館、図書館、電車など）   |      |  |      | 職員の質の向上 |    | 年間を通して定期的に社内研修をする<br>必要に応じて外部研修に参加をする<br>キャリアアップに向けた資格取得の促進を図る<br>新入社員に合わせた知識やマナー専門分野の新人研修をする<br>年間を通して大学院と連携し、ケース検討会を行う |    |
| 主な行事等     |                 | 季節行事（お花見・七夕・緑日あそび・ハロウィン・クリスマス会など）、スポーツデー、クッキング、山登り、外食会、外出体験（遠足）ランチを買う等  |      |  |      |         |    |  |    |